組合会議員ならびに役員が改選されました

組合会議員の任期満了に伴う改選が行われ、新しい組合会議員と役員が選出されました。

茨城県農協健康保険組合　組合会議員

選定議員		
理事長	八木岡　努	JA茨城県中央会代表理事会長
常務理事	内田　克之	健保組合・学識経験者
理事	風見　晴夫	JA茨城県中央会代表理事副会長
〃	長峰　茂通	JAほこた代表理事組合長
〃	根本　作左衛門	JA稲敷代表理事組合長
監事	中島　俊充	JAつくば市谷田部代表理事組合長
議員	髙橋　秀明	JA日立市多賀代表理事組合長
〃	秋山　豊	JA常陸代表理事組合長
〃	池田　正	JA水郷つくば代表理事組合長
〃	吉川　君男	JA北つくば代表理事組合長
〃	関根　芳朗	JA茨城むつみ代表理事組合長

互選議員		
理事	樫村　隆太	JA常陸
〃	島田　達也	JA茨城旭村
〃	梅北　昌毅	JA岩井
〃	杉山　貴男	総合病院土浦協同病院
〃	野中　弘明	茨城県農協労連中央執行委員長
監事	廣瀬　翔一	JA茨城県信連
議員	奥谷　和成	JA水戸
〃	舟橋　淳	JAやさと
〃	貝塚　幸司	JA茨城みなみ
〃	谷田部　裕翔	JA常総ひかり
〃	斉藤　史哲	総合病院水戸協同病院

就任のご挨拶

理事長　八木岡　努

7月17日開催の第137回理事会において理事長に選任されましたので、一言ご挨拶を申し上げます。

まず、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に心を痛めております。このような事態の一日も早い収束を心から願うとともに、医療従事者の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、健康保険組合を取り巻く環境は、急激な少子高齢化の進展とともに、医療の高度化・高額薬剤の保険適用による医療費(保険給付費)の増加が見込まれています。さらに、2022年からは、団塊の世代が後期高齢者医療制度へ移行し、高齢者への拠出金が急増するものと予測されています。

世代間の給付と負担のアンバランスが顕著になってきており、医療制度を支える現役世代の負担増加は限界に達しています。今後、現役世代を守り、皆保険制度を将来へつなぐためには、「高齢者医療費の負担構造改革」を中心とした医療制度改革が必要です。また、現役世代に過度に依存することなく、公平な負担による「全世代型の社会保障制度」の実現に向け、国に対し強く要請しているところです。

このように、健康保険組合を取り巻く情勢は大変厳しい状況にありますが、私ども農協健康保険組合には被保険者及びご家族の健康を守るという使命があります。そのため、被保険者とご家族の期待に応えるべく、「第2期データヘルス計画」に基づき、健診結果や疾病統計データの分析から健康課題の改善を図ります。また、事業所においては、事業活動の充実と活性化が図れるよう連携・協働して「コラボ・ヘルス」と「健康経営」に取り組み、みなさまが心身ともに健康で安心して働くことができるよう、役職員一丸となって諸事業に取り組んでまいります。

前任者同様、ご協力、ご助言のほどをお願い申し上げまして、就任の挨拶といたします。

令和元年度

決算のお知らせ

6月10日の第104回組合会において、令和元年度決算と事業報告が承認されました。そのうち、決算を中心にその概要をお知らせします。

一般勘定

令和元年度は、健康保険料収入が、被保険者数及び継続再雇用等の雇用形態の変化により減収、支出においては医療費等の保険給付費並び高齢者拠出金の増額により、7千3百万円の経常赤字となりました。

茨城県農協健保組合の被保険者数は、令和元年度末は前年度比74人減の1万1千455人でした。

保険料収入は、前年度比1千7百万円減の52億4千9百万円となりました。

高額な医療費の発生等に伴い、健康保険組合連合会から交付された財政調整事業交付金は、前年度比8千万円増の1億4千4百万円でした。

一方、支出では、保険給付費が前年度比1億5千2百万円増の28億3千7百万円となりました。

高齢者医療制度を維持するための納付金等は、前年度比1億9千万円増の22億5百万円となりました。納付金等の保険料収入に対する割合は42%です。

今後、高齢者医療費や医療の高度化・高額薬剤の保険適用による保険給付は増加、さらに2022年から団塊の世代が後期高齢者へ移行し始め、後期高齢者医療制度への納付金の増加も予想されており、健康保険組合の財政状況は、厳しさを増すものといえます。

保健事業費は、前年度比66万円減の1億8千3百万円で、保険料収入に対する割合は3・5%でした。

疾病予防事業として、事業所の定期健診を兼ねた生活習慣病予防健診を全被保険者対象に実施した結果、61事業所9,338名が受診し、受診率は95・2%でした。

また、生活習慣病の重症化を防ぐため、保健師が44事業所の本・支店を訪問し、被保険者2,191名と健康相談を行いました。特定保健指導や生活習慣病の重症化予防指導、メンタルヘルスや職場環境づくりなどを重点的に支援しました。

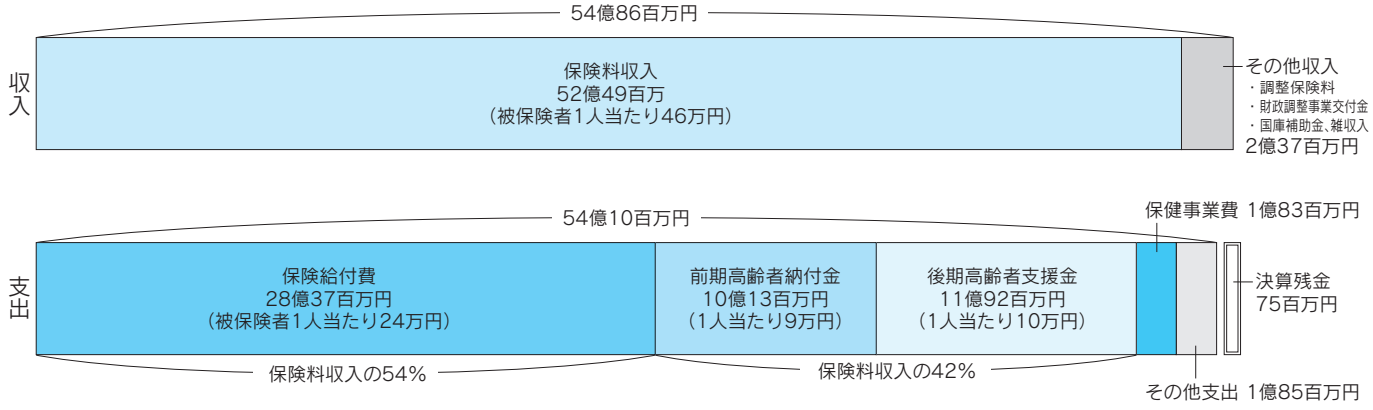
この結果、令和元年度の収支決算は、収入54億8千6百万円、支出54億1千万円、収支差引額は7千5百万円の黒字となり、年度末の決算処分後の法定準備金は14億5千3百万円、別途積立金は25億6百万円となりました。

介護勘定

保険料収入の基礎となる第2号被保険者数は、前年度比22人減少し、年間平均6,920人、年間平均標準報酬月額は、前年度比1,299円減少し、35万8,583円、年間総標準賞与額は一人当たり91万6千円となり、介護保険料率は千分の16・80‰(事業主・被保険者折半)としました。

収入は、国庫補助金が5百73万円交付され、前年度比54万円増の5億9百万円、支出として、介護納付金4億9千9百万円を納付しました。収入支出合計額の差引残9百73万円は介護勘定準備金に繰入しました。

■一般勘定



☆一般勘定の収入支出決算残金　75,674,291円

☆一般勘定の決算残金処分　別途積立金　75,410,355円
財政調整事業繰越金　263,936円

■介護勘定

(単位：千円)

収入	令和元年度	平成30年度	前年度比
介護保険収入	503,960	502,715	1,245
準備金繰入	0	0	0
国庫補助金、その他収入	5,748	6,452	△ 704
収入計	509,708	509,167	541

支出	令和元年度	平成30年度	前年度比
介護納付金	499,904	486,012	13,892
介護保険料還付金	69	148	△ 79
支出計	499,973	486,160	13,813

☆介護勘定の収入支出決算残金　9,735,033円

☆介護勘定の決算残金処分　準備金　9,735,033円

ご家族の健診はお済みですか？

当健保組合では被扶養者の方にも、健診費用の助成を行っています。
この機会に、奥さまやご両親に健診の受診をすすめてください。

	対象	自己負担額 （健保補助額）	健診機関（数）	検査数	申込み方法
特定健診	40 歳以上	なし （全額約 8,000 円）	・厚生連病院（6） ・契約医療機関（600） ・市区町村の住民健診	少 ↓ 多	自身で健診機関（または市区町村）に電話予約する。 ＊健保組合が発行する「受診券」が必要
生活習慣病予防健診	30 歳以上	5,000 円前後 （7,500 円）	・厚生連病院（6）		申込書を記入し、健保宛てに FAX または郵送する。
人間ドック	40・44・47・50・54・57・60 歳	15,000 円前後 （27,000 円）	・厚生連病院（6） ・その他健診施設（10）		

詳細は、６月に届いた健診案内をご覧ください

お勤め先健診または全額自費で人間ドックを受ける場合（40歳以上限定）

「健診結果票（写）」を提出いただくと、QUOカード（2,000円分）を進呈します。ただし、健診内容等に条件があります。詳細をご案内しますので、該当される方は、当健保組合までご連絡ください。

婦人科がん検診も一緒に受けましょう！

“２人に１人”が**“がん”**になる時代。がんは早期発見、早期治療によって治る可能性が高くなる病気です。子宮頸がん検診（20歳以上）、乳がん検診（30歳以上）に各2,000円の補助を行っています。早期発見のために、ぜひご利用ください。

①オプション検査で

「生活習慣病予防健診」または、「人間ドック」は、がん検診をオプションとして追加できます。補助金の申請要らずで簡単です（一部受診できない病院もあります）。

②婦人科がん検診受診後の申請で

婦人科がん検診受診後の申請により補助金が受け取れます。お近くの婦人科または乳腺外科で都合の良い日に検診を受けましょう。なお、受診時には申請書が必要です。事前に健保組合ホームページより印刷してお使いください。

（注）保険証を使用した検査、市区町村が実施する婦人科検診は補助の対象外となります。

特定健診受診率が39.9%から45.0%にアップ！

ご家族の特定健診受診率は、前年度と比較して高くなったものの、いまだに半数以下です。昨年冬に被扶養者の方に受診状況の調査をしたところ、下記のようなご意見をいただきました。

「自費で人間ドックを受けているため、特定健診を受ける予定はない」

➡健診結果票（写）を当健保組合に提出ください。**提出いただくと、2,000円分のQUOカードを進呈します。**

「定期的に通院しているため、特定健診を受ける予定はない」

➡当健保組合では、加入者全体の健康状態を把握し、さまざまな健康づくりを実施したいと考えております。**特定健診は全額健保負担のため、無料で受けることができます。**主治医にご相談のうえ、再度ご検討ください。

＊特定健診の「受診券」の申請や、お問い合わせはこちらから
農協健康保険組合　健康推進課
TEL：029-232-2270　メール：s-support@ib-kenpo.or.jp　HP：https://www.ib-kenpo.or.jp/

健診結果を改善してポイントをゲットしよう！

PepUp「健診結果改善チャレンジ」のお知らせ

今年度より、健診結果が前年度より改善、またはよい状態を維持している場合、PepUp上でポイントを付与します♪生活改善にチャレンジして、健康とポイントをゲットしましょう！例えば、中性脂肪（令和元年）500㎎/dl（D判定）から（令和2年）100㎎/dl（A判定）に改善した場合、50ポイント獲得できます！

＊ポイント内訳の詳細は下記をご覧ください。

最大 950 ポイント

項目	令和元年度	令和２年度	ポイント（P）内訳
健康年齢	実年齢－健康年齢		-0.1歳あたり5P（上限500P）
BMI	健診データなし	A判定	100P
	A判定	A判定	
	C判定	A判定	
収縮期/拡張期血圧 空腹時血糖/HbA1c 中性脂肪 HDL/LDLコレステロール	健診データなし	A判定	50P
	A判定	A判定	
	B・C・D判定	A判定	
	C・D判定	B判定	30P

＊健康年齢とは、健診データと医療費の統計モデルをもとに開発された、健康状態の指標です。
＊健診結果の判定は、日本人間ドック学会が公表している数値をもとに設定しており、健診を受けられた医療機関の判定とは異なる場合があります。
＊「健診結果改善チャレンジ」に参加するには、PepUpへの登録が必須となります。

健診結果改善に特定保健指導を利用しましょう

電話やメールでアドバイス

特定保健指導とは、メタボの予防・改善に向けて、保健師または栄養士から３カ月以上の継続したサポートが受けられるプログラムです。対象者には案内がありますので、ご利用ください。
それぞれの生活状況に合わせて、個別のサポートを受けられます♪

PepUpの機能について

日々の記録

「日々の記録」画面で、体重や血圧・食事・睡眠時間などが記録できます。数値を入力するとグラフ化され、増減が確認しやすく自己管理に最適です。
また、体重を入力すると１日１ポイントが獲得できますので、毎日続けてみましょう。

医療費のお知らせ（今夏スタート）

ご自分の医療費が閲覧できます。また、ジェネリック医薬品に切り替えることで、いくらお得になるか3カ月ごとに表示されます。

PepUpの登録がお済みでない方は

ほかにもさまざまなイベントをPepUp上で開催予定ですので、早めの登録をおススメします！２月に届いた「登録案内通知」をもとに、スマホ・PCから登録しましょう。今なら初回登録で500ポイントをプレゼント中です。

詳細は健保組合ホームページ上のPepUpをご覧ください。

登録案内通知

＊登録案内通知を紛失された方は、右頁のお問い合わせ先までご連絡ください。